



袋井市市制施行15周年記念

2020年(令和2年)

ちょう 超どイイじゃん、 袋井市。

東京と京都を結ぶ“東海道五十三次”のちょうど真ん中に位置する袋井市。
西へも東へも行きやすいちょうどいい距離。
年平均気温は16度~17度と、1年を通じて安定しているちょうどいい気候。
豊かな美しい茶畑に太田川と原野谷川、南には遠州灘が広がり、
土・水・空気と、作物の育成に適したちょうどいい環境。
そんなちょうどよくて超どイイ魅力が、たくさん見つかる。



15th
Anniversary



FUKUROI CITY

Next Stage

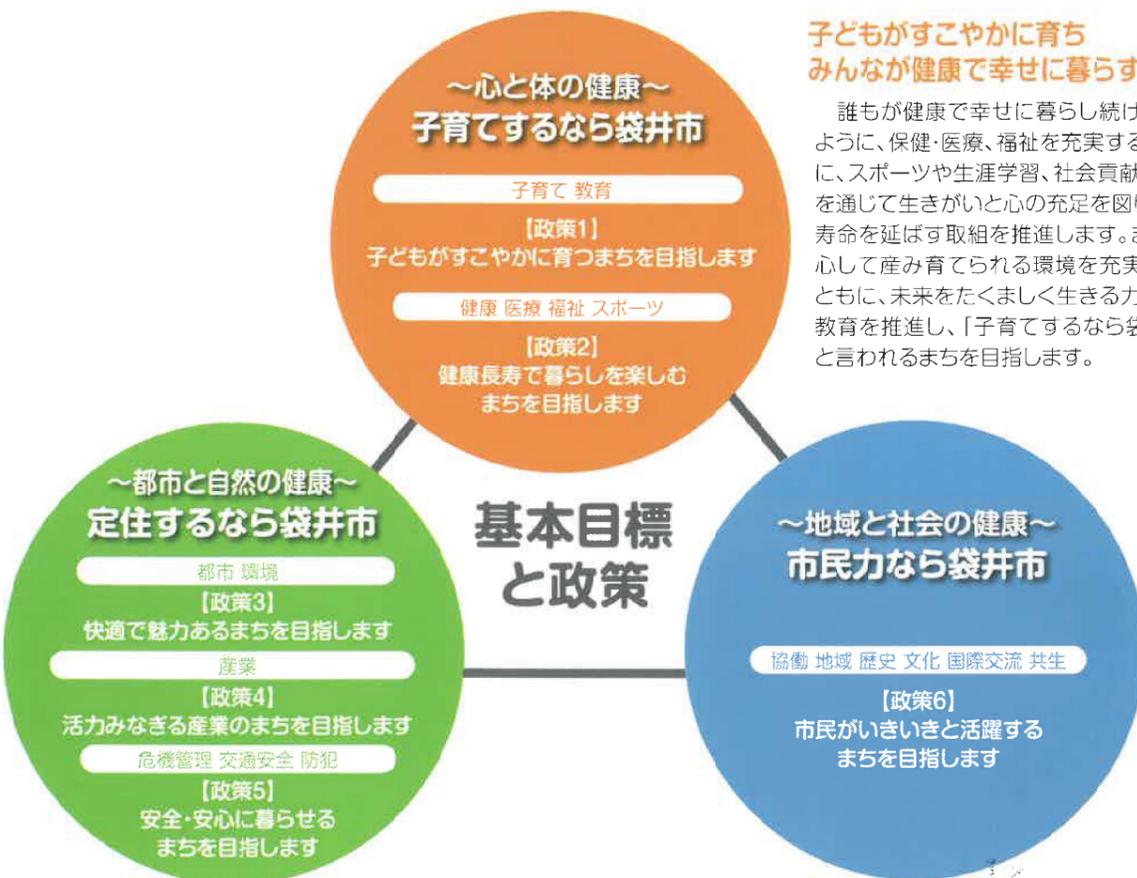
第2次袋井市総合計画 後期基本計画 (2021~2025)

人口減少や少子高齢化の進展をはじめ、「人生100年時代」や「超スマート社会」の到来等を受け、社会や人の暮らしは大きく、そして急速に変化しています。こうしたことから、社会全体や人々の価値観も「物の豊かさ」から「心の豊かさ」へ、「量の拡大」から「質の充実」へと変わっていくなど、社会・経済・環境が調和した持続可能なまちづくりが求められています。また、国においても、都市圏への人口一極集中を是正し、地方の人口減少を抑制するとともに、地域固有の資源を活かした魅力あるまち・地域づくりを推進しています。そのため、本市では、心身共に健やかに暮らせる「心と体の健康」、魅力ある住環境や産業を創出する「都市と自然の健康」、市民や地域の自律的なまちづくりを進める「地域と社会の健康」の3つを施策展開の柱に据え、「変革」と「共創」の視点を持って常に時代の一步先を行く「日本一健康文化都市」の実現を目指します。

まちの将来像

活力と創造で未来を先取る日本一健康文化都市

まちづくりの基本目標



子どもがすこやかに育ち みんなが健康で幸せに暮らすまち

誰もが健康で幸せに暮らし続けられるように、保健・医療、福祉を充実するとともに、スポーツや生涯学習、社会貢献活動等を通じて生きがいと心の充足を図り、健康寿命を延ばす取組を推進します。また、安心して産み育てられる環境を充実するとともに、未来をたくましく生きる力を育む教育を推進し、「子育てするなら袋井市」と言われるまちを目指します。

活力にあふれ 潤いと安全・安心を実感できるまち

まちが活力にあふれ持続的に発展し続けられるように、私たちの生活基盤であり、まちの活力の源でもある産業を育成し、革新と創造へのチャレンジを促進します。また、誰もが安心して快適に暮らし続けるために、防災・防犯対策を充実するとともに、良質な住環境の創出や、多様な自然環境を次世代に継承する取組を推進し、「定住するなら袋井市」と言われるまちを目指します。

つながりと交流を大切に 豊かな市民力で未来を拓くまち

誰もが誇りと愛着を持って暮らし続けられるように、人と人との絆を大切に、お互いの個性と創造性を認め合い、助け合う真の豊かさを感じられる“ふくろい”を築いていきます。また、本市固有の歴史や文化を創造・継承する取組を推進し、地域資源を磨き高めるとともに、国内外との交流を深めることで、未来に力強く踏み出し、「市民力なら袋井市」と言われるまちを目指します。

袋井市市制施行15年のあゆみ



袋井市役所開庁式



中遠クリーンセンター落成



メロープラザ落成



第1回ふくろい東京交流会開催



中東遠総合医療センター開設



袋井市立聖隷袋井市民病院開設

2005 平成17年	2006 平成18年	2007 平成19年	2008 平成20年	2009 平成21年	2010 平成22年	2011 平成23年	2012 平成24年	2013 平成25年	2014 平成26年
<p>4月1日 新「袋井市」誕生</p> <p>4月25日 原田英之袋井市長初登庁</p> <p>6月25日 新袋井市開市記念式典</p>	<p>4月1日 中央子育て支援センター「カンガルーのぼっけ」オープン</p> <p>4月9日 市民憲章・市歌発表</p> <p>5月20日 協働まちづくりセンター「ふらっと」オープン</p> <p>9月1日 「袋井市まちを美しくする条例」施行</p> <p>9月 第1次「袋井市総合計画基本構想・前期基本計画」策定</p>	<p>2月14日 諸井地区内で突風被害が発生</p> <p>7月 「健康チャレンジ すまいる運動」マイレージ制度導入</p> <p>10月2日 掛川市・袋井市新病院建設協議準備会設置</p> <p>11月20日 袋井市の健康づくりに関する取り組みに対し 総務大臣表彰受賞</p>	<p>3月14日 川井地区内で突風被害が発生</p> <p>3月24日 新しいごみ処理施設「中遠クリーンセンター」落成</p> <p>4月26日 JR袋井駅前に「観光案内所」オープン</p> <p>7月3日 米国オレゴン州ヒルズボロ市に市民訪問団を派遣（9日）</p> <p>7月23日 近藤健次さんに市政功労章を贈呈</p> <p>10月8日 メール配信サービス「メローねっと」運用開始</p>	<p>4月24日 原田英之市長2期目スタート</p> <p>7月12日 郷土の偉人鳥居信平氏胸像除幕式</p> <p>7月17日 掛川市・袋井市新病院事務組合設立式</p> <p>8月11日 駿河湾を震源とする地震が発生（市内震度5強を観測）</p> <p>11月11日 台湾屏東縣に市民訪問団を派遣（14日）</p>	<p>3月29日 山梨幼稚園新園舎落成</p> <p>5月16日 市制施行5周年記念式典</p> <p>10月23日 長野県塩尻市と姉妹都市提携調印</p> <p>11月10日 「近藤記念館」落成</p>	<p>1月28日 袋井市キャラクター「フッピー」誕生</p> <p>3月11日 東日本大震災発生「袋井市災害支援隊」が被災地へ向けて出発</p> <p>4月1日 第1次「袋井市総合計画後期基本計画」スタート</p> <p>4月17日 「袋井警察署」開署</p> <p>11月13日 「浅羽記念公園」及び「袋井市歴史文化館」オープン</p>	<p>1月30日 第1回「ふくろい東京交流会」開催</p> <p>4月1日 「中東遠消防指令センター」開所</p> <p>4月15日 「袋井市ベトナム国際親善訪問団」を派遣（19日）</p> <p>4月21日 「宇刈里山公園」開園</p> <p>8月31日 聖隷福祉事業団と病院事業継続事業に向けた覚書調印</p> <p>12月14日 津波避難タワー（愛称「きらりんタワー」）完成</p>	<p>3月4日 福井県鯖江市との災害時相互応援協定締結</p> <p>4月1日 学区再編による高南小学校開校</p> <p>4月24日 原田英之市長3期目スタート</p> <p>5月1日 「中東遠総合医療センター」開設</p> <p>6月1日 「袋井市立聖隷袋井市民病院」開設</p> <p>6月28日 静岡理工科大学との包括連携に関する協定締結</p> <p>8月6日 「中部学校給食センター」落成</p> <p>11月24日 宮城県岩沼市との防災交流都市協定締結</p> <p>12月21日 「平成の命山」完成（湊東地区）</p>	<p>4月1日 「袋井消防署山梨分遣所」業務開始</p>



袋井市キャラクター「フッピー」



袋井市開市記念式典



観光案内所オープン



山梨幼稚園新園舎完成



塩尻市姉妹都市提携調印式



風見の丘完成



ベトナム・レ・ロイ小学校新校舎完成



米国ヒルズボロ市



中央子育て支援センターオープン



豊沢の丘公園開園



市制施行5周年記念式典



浅羽記念公園開園

命山の完成 (2013~2017)



津波避難タワー 愛称「きらりんタワー」



湊東地区命山 愛称「湊命山」



中新田地区命山 愛称「希望の丘」



湊西地区命山 愛称「江川の丘」



東同笠・大野地区命山 愛称「寄木の丘」

市章

平成17年6月25日制定
袋井市の頭文字・アルファベットの「F」を図案化し、飛躍する文化都市と自然豊かな田園、さわやかな風、遙かな海をイメージし、全体で新しい市民の「和」を表現しています。



地勢

平成17年4月1日、袋井市と浅羽町が合併し、新「袋井市」が誕生しました。静岡県西部に位置する温暖な気候と豊かな自然に恵まれた田園都市です。東海道新幹線、東海道本線、東名高速道路、国道1号、国道150号など主要交通路が横断。東京へは240km、大阪へも320kmと交通条件にも大変恵まれ、農業・工業・商業がバランスよく発展を続けています。

DATA (令和2年12月1日現在)

総人口 88,274人
世帯数 35,292世帯
面積 108.56km²
北緯 34度45分01秒
東経 137度55分29秒
姉妹都市 アメリカ合衆国オレゴン州ヒルズボロ市
(昭和63年11月3日)
長野県塩尻市
(平成22年10月23日)
友好都市 山梨県北杜市
(平成17年6月25日)
宮城県岩沼市
(平成28年10月29日)



市の木：キンモクセイ



市の花：コスモス



市の鳥：フクロウ



表紙作品 / 袋井市市制施行15周年記念

ふくろいの魅力ポスターコンテスト

グランプリ受賞 渡邊 匠 (一般の部)

袋井市の気候や地形、風景などがちょうど良いことに気づき、遠州弁で魅力を表す「どい」に「超」を付けた「超どい」と、本来の「丁度いい」を掛け合わせることで、袋井市に関係する誰もが市の魅力に共感できるようなキャッチコピーとしました。さらに、市の名産品やのどかな風景などでデザインを構成し、魅力をアピールできるよう表現しました。

袋井市市制施行15周年記念誌

〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1 TEL0538-43-2111(代) <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

2021年(令和3年)2月発行